



諏訪清陵SSH便り

諏訪清陵高等学校
3月1日
平成27年度第17号

2年 SSH コース生徒 海外科学セミナーへ出発

Alaska 大学フェアバンクス校国際北極圏研究センター研修、極地課題研究、オーロラ観測

本校SSHコース2年生が、2月29日早朝、海外科学セミナー（アラスカ研修）に向けて出発しました。

旅行は、2月29日（月）から3月5日（土）の5泊6日の日程で、米国アラスカ州フェアバンクス市を訪問します。当地では、アラスカ大学フェアバンクス校国際北極圏研究センターでの英語による地球物理学等の講義受講と、本校生徒諸君が一年間取組んだ課題研究の英語による口頭発表を行います。夜間は、3夜にわたってアラスカならではの自然現象であるオーロラの観測と極地の気象条件を利用した極地課題研究を実施する予定です。予報によれば、3夜ともほぼ快晴、気温は-10℃から-15℃程度で条件が揃っており、観測実験ができそうです。

日本時間	行動内容等
2.29 (月) 17:40	成田空港発(シアトル経由) DL166
3.1 (火) 10:50	フェアバンクス空港着
15:00-20:00	オーロラ観測・極地課題①
3.2 (水) 7:00	アラスカ大学研修①
14:30	インターネットミーティングリハーサル
15:00-20:00	オーロラ観測・極地課題②
3.3 (木) 7:00	アラスカ大学研修②
8:00	永久凍土トンネル及びパイプライン研修
15:00-20:00	オーロラ観測・極地課題③
3.4 (金) 5:00	アラスカ大学博物館研修
7:00	アラスカ大学③課題研究発表
14:00	インターネットミーティング
17:40	フェアバンクス空港発 AS132
3.5 (土) 5:20	シアトル空港発 DL167
16:00	成田空港着
21:00	諏訪地区各地着

アラスカ大学研修日程

Period\date	March 1	March 2	March 3	Alaska Time
1st period	Mr.Fran Mauer Alaska wild Animals	Dr.K.Yoshikawa Permafrost	Dr.Robbie Herrick Planets	13:00 -14:00
2nd period	Dr.Akasofu Aurora	Training tour of Permafrost Tunnel and Trans-Alaska Pipeline System	Dr.John Eichellenger Volcanes	14:00 -15:00
3rd period	Mr.Ned Rozell Science in Alaska		Dr.Vladimir Alexeev Arctic Ocean	15:00 -16:00
4th period	Dr.Elena Suleimani Tsunami		Suwas-seiryō Students' presentation	16:00 -17:00



上：結団式で北澤教頭の激励を受ける
左：上諏訪駅前出発

2月27日（金）には、校内で海外科学セミナー旅行隊の結団式が催され、北澤教頭と引率の両宮教諭から激励と諸注意を受けました。

日本では観測、体験することがほ

とんどできない神秘的で壮大な自然現象、オーロラを目の当たりにできるこの研修の機会を有意義に活かすとともに、生徒自身がこの研修に向けて一年間を通して取組んできた科学英語と課題研究の成果を存分に発揮して、異文化の人々と積極的に交流して欲しいものです。

29日（月）当日の諏訪は小雨交じりでしたが、旅行隊全員が期待に胸ふくらまし、少し緊張気味でしたが、無事出発していきました。